

除霊僧侶 霊海

其の七 鬼頭一族

深い森を抜けると
そこは目的の
場所だった

おえちくた



私は各地の悪霊を
除霊して廻る
僧侶である

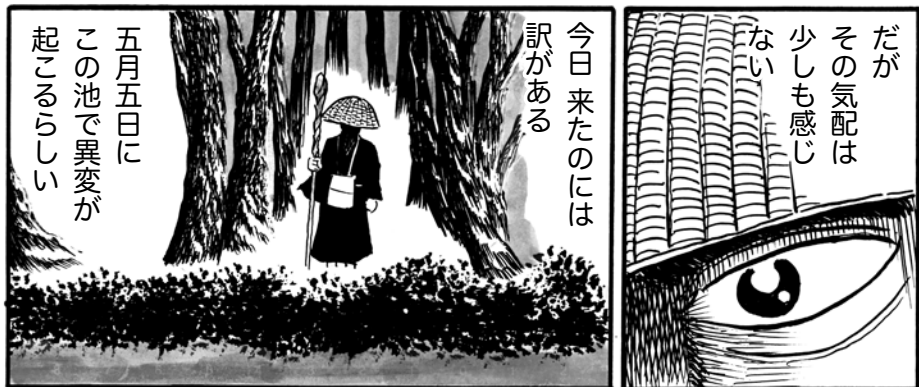


ついた所は
小さな池で
あった



今回の依頼は
この土地の所有者
からだった

なんでもこの池に
魔物が棲みついで
いるとの事……



今日来たのには
訳がある

五月五日に
この池で異変が
起こるらしい



だが
その気配は
少しも感じ
ない

依頼人の手紙によると
昔無実の罪でこの池に
沈められ殺された
男がいた

毎年五月五日
池の上に殺された
男の霊が現れ
この世を
さまようとの事

どうかあなたの
除霊で男の魂を
救ってほしいと



だが男の霊が
いつ現れるか
分からない

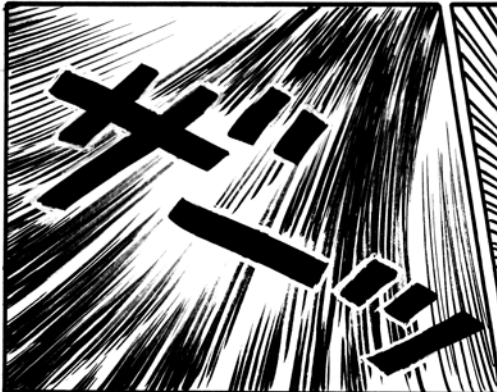
ただ今は
待つしきや
なかった

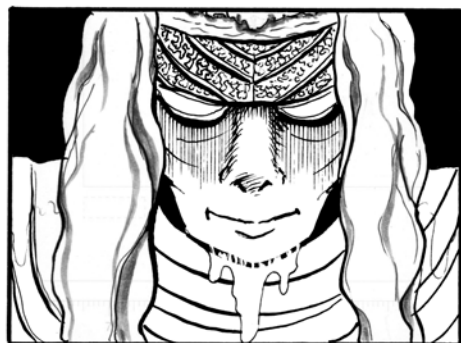
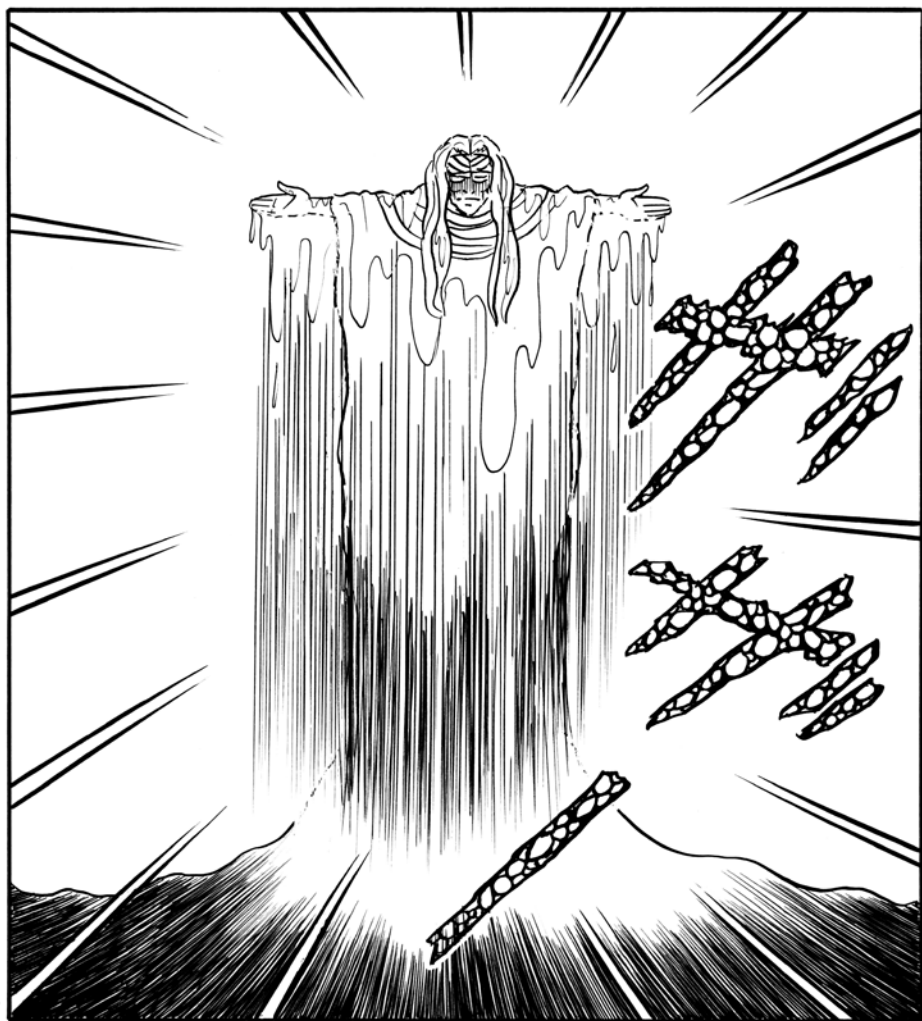


池に異変が
起きた

十一時五十分に
なった時だった

水面が
隆起した







おまえは知ら
なかったのか
鬼頭一族は
すでにこの世に
いない

半年前一族は
何者かにより
毒殺された

どう言う
事だ!?

嘘を
つくな
!!

いいや本当だ
だから諦めて
二度とこの世に
現われるな
分かったな

教えてくれ
誰が
鬼頭一族を
殺したのだ!!

驚くなよ

殺害したのは
おまえの子孫だ

子孫が
おまえの仇を
取ったのだ

なに子孫だと
それは本当

なのか？

……

だから
成仏して
おまえが
行くべき
所へ行け

分かつ
たな

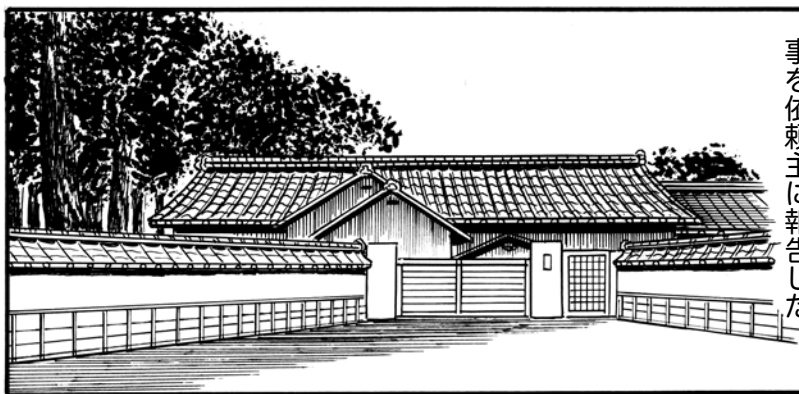
ふー

これで俺も
やつと楽に
なれるホッ

そのようだな
俺の出番も

無くなった
ようだ

翌日 犠牲者の霊は
安らかに眠りについた
事を依頼主に報告した



鬼頭一族が死んだ
というのは霊海の
嘘だった 子孫は
生きていた



先祖の過ちを
つぐなうのも子孫の
私どものつとめです

本当にお世話になり
ありがとうございました



私は帰り際二つの事を
子孫にお願ひした
池を埋め犠牲者の
供養塔を建てる
ようにと



一カ月後
供養塔が
完成したと
連絡が
きた

